

# ながぬま



## 農産物共選作業 スタート

野菜類の共選作業が始まりました。

いちごは6月8日、ブロッコリーは6月11日、トマトは6月22日、花きは6月23日からそれぞれ共選が開始され、道内を始め全国の消費地へ出荷されます。



## 経営所得安定対策交付申請手続き・農産物出荷契約受付実施

6月2日から5日までの4日間、経営所得安定対策交付申請手続きを大会議室で、農産物出荷契約受付を第一会議室で行いました。

会場では、新型コロナウイルス感染症防止対策として、マスクの配布と着用、換気、アルコール消毒の実施、アクリルパーティションの設置など、感染防止対策を徹底しました。

また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で牛乳の消費が落ち込む中、消費拡大運動の一環として、牛乳

200mlを600パック配布しました。



農産物出荷契約受付



経営所得安定対策交付申請手続き

## 蔬菜集出荷施設 新築工事地鎮祭

6月17日、新築する蔬菜集出荷施設の地鎮祭を執り行いました。戸川町長をはじめ農協役員や工事関係者が出席し、工事期間中の無事故無災害等を祈願して鍬入れなどを行いました。

施設の延べ床面積は2693平方メートルで、ブロッコリーのさらなる高品質化と安定生産に向け施設を整備し、ロボットパレタイザー等の設置



鍬入れを行う成田組会長

による省力化を図ります。成田組会長は「施設の建設には、多くの関係機関のご協力をいただき感謝しています。地域や組合員のご理解をいただきながら事業を進め、ブロッコリーの品質の確保と安全安心の基盤をより強固にし、安定的な生産を目指したい」と決意を述べられました。完成は令和3年2月を予定しており、工事車両などの出入りが増加します。組合員の皆さまにはご不便とご迷惑をおかけいたしますが、ご理解の程よろしくお願いいたします。

## JA自動車共済損害調査サービスで感謝状を授与

自動車共済の損害調査サービスを通じ、契約者へのJA共済に対する満足度・安心感を高めることを目的とした「令和元年度JA自動車共済利用者満足度調査」において、2年連続全国一位となり全共連北海道本部より感謝状をいただきました。今後も迅速かつ適正な対応により、共済契約者の満足度と安心感の向上を目指し努力していきますのでよろしくお願いいたします。



## 長期共済一斉推進についてのお礼

6月8日から6月12日までの5日間、令和2年度長期共済一斉推進を全地区にて実施いたしました。

期間中、組合員皆様におかれましてはご多忙な時期にも関わらず、推進訪問にご理解とご協力をいただき、心から厚くお礼申し上げます。

今後は組合員をはじめとする地域利用者の皆様に、保障内容の説明と点検、加入プランの提供により、信頼・安心・満足を得られるよう努力してまいりますので、より一層のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



JA共済連岩見沢田口センター長から感謝状が成田組会長へ手渡されました

## 令和2年度

# ながめま農協外郭団体のご紹介

組 織 名	代 表 者	会 員 数	組 織 名	代 表 者	会 員 数
ながめまクリーンライス生産協議会	成田 正夫	310	りんどう育種協議会	成田 正夫	16
ながめま健康米部会	朝日 勤	9	長沼町園芸組合連合会	荒井 利夫	399
『ゆめびりか』生産部会	小野 功	211	園芸連青年部	桂 光	13
ながめま麦・大豆生産流通協議会	柴田 佳夫	405	トマト生産組合	熊谷 和夫	76
長沼町甜菜振興協議会	道原 孝則	20	南瓜生産組合	四釜 正博	11
ながめま農協小麦採種組合	畠 雄二	10	キタアカリ部会	阿達 昌之	12
ながめま農協大豆採種組合	山谷 薫	11	きゅうり生産組合	高橋 博樹	19
ながめま農協米作研究会	尾崎 裕司	21	長葱生産組合	後藤 良一	26
ながめま和牛改良組合	井形 博志	9	アスパラ部会	高木 篤志	44
(社)岩見沢地方法人会長沼農業地区会	小林 邦弘	39	インゲン生産組合	大波 秀寿	8
ながめま農協営農集団協議会	高橋 真二	31	いちご部会	細川 隆幸	12
ながめま農協青年部	中野 仁登	84	ブロッコリー生産組合	阪 清嗣	117
JAながめま女性部	大野佐智子	174	スイートコーン部会	江崎 佑	7
フレッシュミズの会	古瀬 由香	30	契約スイートコーングループ	西田 好弘	17
長沼町養豚協会	山口 学	6	白菜部会	田辺 淳	34
長沼町酪農ヘルパー組合	廣田 睦男	6	軟白長葱グループ	広嶋 浩一	3
長沼町玉葱生産組合	平田 真一	26	ホクレンショップ直売部会	佐々木裕太	6
ながめま農協種いも採種組合	向川 真一	22	長沼町花き生産組合	間島 俊見	26

### 小学生と大豆は種 JAながめま青年部

6月10日、JA青年部農産部プロジェクトは長沼小学校で3年生93名と学校内のほ場で大豆のは種作業を行いました。

長沼小学校の3年生は、地域の代表的な作物である大豆について学習を深め、大豆づくりに関わる人たちの苦労や思いを学んでいます。

この日は、青年部員がは種の方法などを説明し、児童らは、大豆「トヨムスメ」一粒ずつ丁寧に種まきを行いました。



3年生担任の山本直美先生は「長沼町は農業が盛んな町であり、農業を体験することで、改めて身近にある農業を感じ、多くのことを学んでほしい」と話していました。

### 女性部 花苗一斉出荷と 環境美化活動

6月6日・7日、ながめまフラワータウン推進協議会の『花いっぱい運動』に協力し、花苗の一斉出荷日に女性部コスモス部会が育てたマリーゴールドやペチュニアなど約4万4千本の花苗が出荷され、町内各所に植えられました。

## 北海道立農業大学校からのお知らせ

オープンキャンパス※説明、見学、体験

学校見学会※説明、見学

第1回 7月31日(金)

第1回 6月20日(土)

第2回 8月7日(金)

第2回 8月29日(土)

※いずれも申込が必要です。詳細はホームページをご覧ください。

課程・部門	区分	原書受付	試験日	合格発表	試験会場
養成課程・研修部門	推薦	9/23(水)～10/2(金)	10/14(水)	10/23(金)	本校・札幌
	一般	10/5(月)～10/14(水)	11/5(木)	11/13(金)	本校
	社会人				
研究課程	一般				

お問い合わせ

北海道立農業大学校教務部

〒089-3675 中川郡本別町西仙美里25番地1

TEL 0156-24-2122 FAX 0156-24-2421



花いっぱい運動



「米の館」での花苗植え

また、環境美化活動として、米の館にマリーゴールドやコスモス、ペチュニアなどを植えました。

### 廃ビニール類、 廃プラスチック類の 回収を実施!

6月9日から11日までの3日間、農業用廃ビニール・廃プラスチックの回収を麦バラ施設構内で実施しました。

廃ビニールの回収は約85t(昨年約82t)、廃プラスチックの回収は2日間で約97t(昨年約91t)の回収実績となりました。

次回の廃ビニール類、廃プラスチック類の回収は11月を予定しております。



# 7~8月の (きたほなみ) ポイント 秋小麦栽培



## 今年(平年)の生育期節

出穂期 6/3 (6/2)	出穂揃 6/5 (6/5)	乳熟期 (6/28)	成熟期 (7/19)
---------------	---------------	------------	------------

秋小麦の生育は、平年並み~やや早い

### 1. 適期収穫

成熟期とは、子実水分が40%となった日であり、収穫開始時における子実水分の上限は35%です。コンバイン収穫の目安は、子実水分が30%以下で行うことを目標とします。

#### (1) 子実水分による収穫開始時期の判断

子実水分が35%になる時期は、葉が枯れ、穂首は完全に黄色になり、粒色は鮮明で、子実をツメでちぎるとことはできるがやや抵抗を感じる固さの状態です。

収穫開始時期は、出穂後25~30日頃に穂水分計測することによって予測する「穂水分による小麦の成熟期予測」(図)が有効です。

「ゆめちから」は「きたほなみ」より穂水分低下程度がやや小さいので、成熟期2~3日後に収穫可能。

※ 成熟期後の穂水分低下率(3~5%)  
 きたほなみ 4.56%      ゆめちから 3.69%

#### (2) 適期刈り取りへ向けた下見による確認

7/中旬(7/ )より各下見検査場で確認し、刈り取り日を予定する。

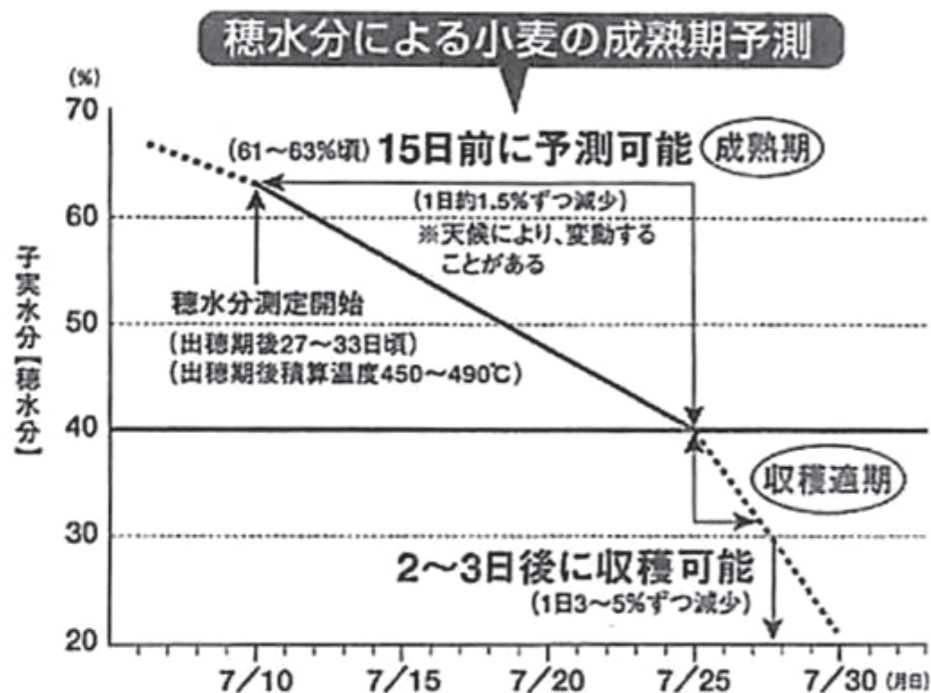


図 穂水分による収穫適期の予測法

# 7~8月の ポイント 水稲栽培



## 1. 水管理

### (1) 前歴期間の水管理(幼穂形成期から10日間程度)

- ① 幼穂形成期から5日間(前半)は5cm程度、6~10日間は10cm程度の水深とします。  
 ※ 幼穂形成期 平年7/3  
 特に**茎数の少ないほ場では、前半の浅水管理で茎数確保に努めてください。**
- ② 水温低下を避けるため、早朝入水を心がけ**徐々に水深を深くしましょう。**
- ③ 前歴期間は、**花粉を増やすため非常に重要**で、不稔の軽減につながります。

### (2) 冷害危険期の水管理(前歴期間終了から7日間程度)

- ① 水深は20cm程度を目標に深水管理にしましょう。
- ② 冷害危険期の目安は、葉耳間長がプラスマイナス5cmの間です。

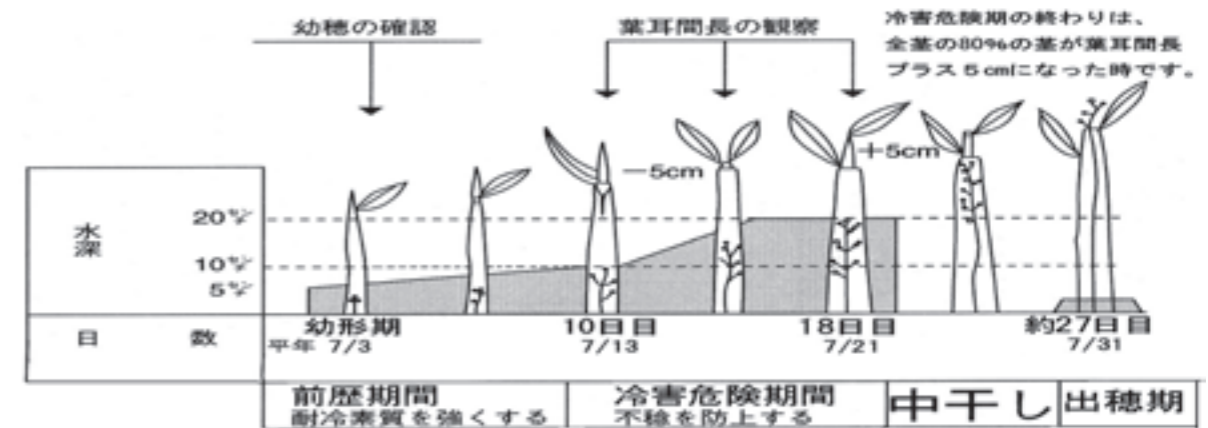


図 幼穂形成期から出穂までの水管理

## 2. 病虫害防除

### (1) いもち病

昨年いもち病が発生した水田や近隣の水田、風通しが悪い水田や葉色が濃い水田など、発生しやすい水田では水面施用剤を7月上旬までに施用しましょう。

**出穂期には、カメムシ防除と同時にいもち病防除は必ず実施してください。**

出穂防除後、予察で発生していない場合は、2回目の防除は省略可能です。

### (2) カメムシ防除

カメムシ(アカヒゲホソミドリカスミカメ)の基幹防除は、出穂期とその後7~10日の2回です。出穂期以降すくい取り調査を行い本田内と畦畔のカメムシ発生状況を把握しましょう。

表 出穂期までの主ないもち病およびカメムシ防除農薬(栽培基準より)

7月上旬まで	出穂期	出穂期防除後7~10日
水面施用剤(いもち病) コラトップ	(いもち病・カメムシ) ダブルカットレボン ビームエイトレボン	(カメムシ) スタークル ダントツ キラップ

※ 10a 使用量および使用倍率など詳細は、令和2年度水稲栽培基準を参照

# 7~8月の大豆栽培ポイント



### (3) カメムシ防除

大豆子実を加害する時期は、カメムシ類の種類によって若干異なるが、8~9月に発生した新成虫が加害する。特に、8月中旬~下旬のマメシクイガ防除時にカメムシにも効果ある殺虫剤を使用していれば、マメシクイガの防除期間中は同時防除が可能です。

### (4) ハダニ防除

ハダニは、高温（30℃を超え）少雨の条件で発生を助長します。葉の裏が蜘蛛巣状に見受けらると、ハダニが発生していると思われます。特に、風通しが悪い。雑木林や雑草が近くにある場合は要注意です。

主な防除薬剤

農薬名	使用倍率	使用回数	使用時期
トクチオン乳剤	1,000倍	3回以内	収穫30日前まで
カスケード乳剤	4,000倍	2回以内	収穫7日前まで
コロマイト乳剤	1,500倍	2回以内	収穫7日前まで

※ トクチオン乳剤、カスケード乳剤はマメシクイガ防除へも可

## 3. 雑草対策（除草剤）

※ 畦間・株間散布処理（畦間散布 7月中旬以降~8月末）

7月中旬以降になると大豆草丈も30cm以上となり茎葉処理では、効果的な除草剤処理はできません。畦間・株間処理専用機等の処理は、高い除草効果が期待出来ます。下記の除草剤は、非選択性除草剤です。作物に飛散すると付着した部分に薬害を生じます。

表 有効成分と主な対象雑草への効果の有無

除草剤名	有効成分名	シロザ	タデ類	ハコベ	ツユクサ	1年生イネ科	10a使用量	使用時期
バスタ液剤	グリホシネート	◎	◎	◎	◎	◎	300~500ml	収穫28日前まで
ザクサ液剤	グルホシネートPナトリウム塩	◎	◎	◎	◎	◎	300~500ml	収穫28日前まで

※1 飛散防止装置を装着し、作物にかからないように畦間、株間に精度良く散布する

※2 大豆間作小麦栽培予定の場合は、農薬登録より「ザクサ液剤」は使用できない

## 1. 開花期の追肥（根粒着生確認から）

6月下旬から7月上旬に確認した根粒菌着生数を考慮し、開花始~期（7月20日頃）の窒素追肥を行いましょう。

表 6月下旬から7月上旬の根粒菌着生による開花期の窒素追肥の目安

根粒菌着生程度	着生数	窒素追肥量	硫安の場合
標準 ~ 多	20個以上	5kg / 10a	20kg / 10a
無 ~ 少	0~20個未満	10kg / 10a	50kg / 10a

※ 倒伏の恐れがある場合は、追肥は避ける

## 2. 病害虫防除

ツメクサガ、マメシクイガおよびカメムシによる加害は、収量・品質に大きく影響します。大豆の生育と防除タイミングを見計らって、防除を実施しましょう。

### (1) ツメクサガ防除

開花始め頃に発生把握し防除しましょう。

### (2) マメシクイガ防除

大豆の開花期は、平年7月20日頃です。莢の伸長を確認の上、マメシクイガの適期防除を行い、被害粒の発生を減らしましょう。

#### 【防除の目安】

1回目：7月末、成虫の飛来や産卵の可能性が高い莢の長さ2~3cmが確認された6日後頃、または開花始めから13~14日後頃

※ 大豆生育が平年並の年 1回目防除時期 8月5~8日

2回目：1回目防除の10日後頃

3回目：2回目防除の7~10日後頃

#### <防除例>

時期	農薬名	使用倍率	効果発現	残効性
ツメクサガ 7/20	エルサン乳剤	1,000倍	速	短
マメシクイガ1回目 8/5	プレバソフフロアブル5	4,000倍	速	長
マメシクイガ2回目 8/15	バイスロイド乳剤	1,000倍	速	長
	または トレボン乳剤	1,000倍	速	中
マメシクイガ3回目 8/22	バイスロイド乳剤	1,000倍	速	長
	またはモスピランSL液剤	3,000倍	中	長

※ プレバソフフロアブル5は、「カメムシ」に対する防除効果が低い

※ 効果発現、残効性は、「くみあい農作物病害虫・雑草防除ガイド」を参考とした

## 申請書類

氏名、住所、生年月日、電話番号等の基本情報に加え、次の書類が必要です。

- ① 2019年分の**確定申告書第一表**の控え（収受日付印が押してあるもの）※1※2
- ② 申請の対象とする月の月間事業収入がわかるもの（**売上台帳、帳面**など）
- ③ 申請者本人名義の振込先口座の通帳の写し
- ④ 本人確認書類（運転免許証、個人番号カード等）

- ※1 2019年の確定申告書類がない場合は、市町村民税・特別区民税・都道府県税などの申告書類でも申請可能です。
- ※2 農業者の方は、青色申告者であっても、所得税青色申告書決算書の控えを添付せずに申請することができます。

## 申請期間・方法

✓ **令和2年5月1日から令和3年1月15日まで**

※ 電子申請の送信完了の締切は、令和3年1月15日の24時まで



✓ 申請は、持続化給付金ホームページをアクセス！

持続化給付金

検索

## 給付額の計算例

昨年の年間事業収入480万円を12で割った額（平均月収）と比較します！

2019年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	……	12月
	40万円	40万円	40万円	40万円	40万円	40万円		40万円
2020年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	……	12月
	40万円 (±0)	36万円 (▲10%)	20万円 (▲50%)	10万円 (▲75%)	28万円 (▲30%)			

給付額の計算（4月の収入10万円（▲75%の月）を選択して計算）

480万円 - (10万円 × 12か月) = **360万円**

360万円 > 100万円（上限額）

**給付額 100万円**

※ 対象とする月の収入は、2020年1月～12月のうち、前年の平均月収比で事業収入が50%以上減少した月から、**ひと月を申請者が任意で選択**できます。

## 相談ダイヤル

持続化給付金事業コールセンター **0120-115-570**

【IP電話専用回線】 **03-6831-0613**

受付時間 **8:30 ~ 19:00**

※ 5月・6月は毎日、7月～12月は日曜から金曜まで（土曜を除く）



農業者の皆さんも対象です！

【令和2年5月22日現在】

個人向け



# 持続化給付金のお知らせ

～最大100万円が給付されます～

「持続化給付金」は、**新型コロナウイルス感染症拡大**により、特に**大きな影響**を受ける事業者に対して、**事業の継続**を下支えするために**支給**するものです。

## ポイント

① **税務申告をした農業者が対象になります。**

**昨年の事業収入額や所得に関する要件はありません。**

※ただし、昨年の事業収入について税務申告をしていることが必要です。

- ✓ 2019年の、**確定申告（所得税）** 又は **住民税の申告のいずれか**を行って  
いれば、申請が可能です。
- ✓ 昨年の事業収入を基に支払われますので、**昨年赤字申告の方も対象**です。

② **新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、**

**今年のいずれかの月の事業収入が、①で申告した年間事業収入を12で割った額（平均月収）の50%以下であれば対象になります。**

- ✓ 2020年1～12月のいずれかの**ひと月の事業収入**が、2019年の**平均月収**（※）の**50%以下であれば**、次の計算方法を用いて給付額を計算します。  
※2019年の平均月収は、**申告書に記載されている年間事業収入を12で割った額**。

### 給付額の計算方法（上限：100万円）

給付額 = 2019年の年間事業収入 - (申請対象とする月の収入 × 12か月)

③ **パソコン・スマホで申請可能です。対面での申請窓口も設置します。**

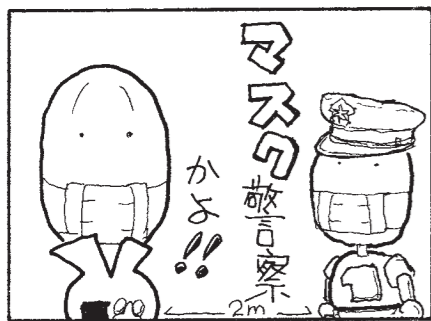
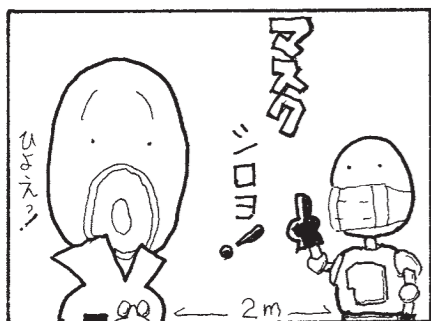
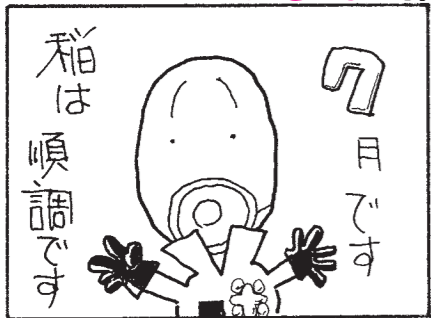
- ✓ 対面での**申請支援窓口**も**全国で設置予定**です。

- ※ 一度給付を受けた方は、再度給付申請することができません。
- ※ 詳細は、申請要領等をご確認ください。



「持続化給付金」  
を装った詐欺に  
ご注意ください

# 1等米アツ21



## FAMO長沼

からの

### お知らせ

#### Aコープ商品券が 機械センター・燃料センターで ご利用可能になります。

Aコープながめ店で発行しているAコープ商品券が7月1日より機械センター及び燃料センターでのお買い上げの際にご利用可能となりますのでお知らせします。

商品券のお買い求めは、これまで同様にAコープながめ店となりますのでご利用お待ちしております。



- ※売掛金(未収金)等のお支払いにはご利用いただけませんのでご注意ください。
- ※Aコープ商品券以外(全農商品券・ビール券・お米券等)はAコープながめ店のみでのお取り扱いとなりますのでご注意ください。
- ※本券ご利用の際、その旨係員にお伝えくださいますようお願い申し上げます。

## JAグループ通信

JA北海道中央会



JAグループ北海道では、4月中旬より中止しておりました「国産花き販売会」を、6月5日(金)より感染防止対策に十分配慮した上で、札幌市北農ビル(札幌市中央区北4条西1丁目1番地)で再開いたしました。

新型コロナウイルスの感染拡大により、イベントや式典の中止が相次いでおり、国内の花き需要は大幅に減少しています。そこで、JAグループ北海道では「花を贈って応援!みんなのよい花プロジェクト」と題して、「国産花き販売会」の実施により、国内の花き農家を応援しております。販売会は7月末までの毎週金曜日の開催を予定しております。

JAグループ職員のみならず、花が好きな方や花き農家を応援して下さる方、JAグループ北海道を応援して下さる方など、たくさんのお客様にお越しいただいております。引き続き、是非ご自宅にお花を飾り、花き農家を応援しています。



### JA北海道信連



令和元年度に、JAバンクの食農教育活動として、「親子で学ぼう!あぐりキッチン教室」を全道JAの協力を受け、開催しました。その開催目的は、子どもの農業に対する理解を深め、北海道農業やJA・JAバンクのサポーター層を拡大することにありました。

先ごろ、農協観光の優待JA表彰において、当活動が地域の交流・活性化に寄与したと認められ、地域交流部門の優秀賞を受賞しました。



©よりぞう

### JA共済連北海道



令和2年度に道内各市町村の消防本部へ寄贈する救急自動車が決まりました。救急自動車の寄贈は、地域社会貢献活動の一環として、昭和50年から毎年取組んでおり、昨年度までに、延べ206台の救急自動車を道内各地の消防本部へ寄贈しております。

今年度は、上川北部消防事務組合消防本部中川消防支署(中川町)、網走地区消防組合消防本部大空消防署(大空町)、大雪消防組合消防本部美瑛消防署(美瑛町)の3か所となります。今後も行政とJAとの連携を図りながら、交通事故の防止と被害者救済への取組みを強化してまいります。

### ホクレン



ホクレンは、北海道日本ハムファイターズと共同で開催している「北海道農業応援プロジェクト」の一環として、同球団選手と道内生産者が交互にメッセージを送り合う「キャッチボールトーク」動画を制作、同プロジェクトの特設サイトに公開しました。登場しているのは、JA道青協の村田辰徳会長、JA道女性協の青山伸子会長ら生産者と、ファイターズの中島卓也、近藤健介両選手らそれぞれ5人ずつで、新型コロナウイルス対策や農作業、トレーニング内容などについて交互に語り、エールを交換し合いました。



JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取組み内容はWEBサイトをご覧ください。

### JA北海道厚生連



新型コロナウイルスの影響で一時的に中止しておりました人間ドックですが、すべての病院・クリニックにて再開しました。

一部でご利用いただけないオプション検査もございますが、感染対策の徹底を図っておりますので、安心して受診くださいますようお願いいたします。



ホームページはこちらです。どうぞご覧ください。



**3つの特集** "いま"知りたいテーマの特集が毎月3つ

健康 健康寿命100歳をめざして

手芸 手軽に作れて暮らしに役立つ!

料理 毎日のごはん作りの強い味方

年6回別冊付録が付きます

読みたい記事がきつと見つかる!!

食と農から始まる。JAグループのファミリーマガジン

お問い合せ 家n光 営農企画課 TEL.88-2232

JAグループ北海道

## 理事会報告 - 第6回 -

《令和2年6月26日開催》

### [ 議 案 ]

- 第1号 共同計算の精算について
- 第2号 ホクレントラック有償運送許可申請について
- 第3号 再建農家並びにC階層農家の経済動向について
- 第4号 農地利用集積円滑化事業に係る賃貸借料の見直しについて
- 第5号 マネロンガイドラインに基づくギャップ分析について
- 第6号 固定資産の取得について
- 第7号 組合員の出資減口について

### [報告事項]

1. 会議・行事報告について
2. 農作物生育状況等について
3. 新規就農者について
4. 水稲カメムシ発生予察・防除体制について
5. 麦バラ施設運営協議会並びに自主検定委員会提出議案について
6. 令和2年産 米出荷契約状況について
7. 令和2年産 大豆出荷契約状況について
8. 令和3年産 小麦出荷契約状況について
9. 令和2年産 野菜・花き市況等について
10. 令和2肥料年度 肥料価格について
11. レジ袋有料化の対応について
12. 肥料パレットの利用状況について
13. 肥料の予約推進について
14. 農地利用集積円滑化事業について
15. グリーンパートナー実行委員会の取組みについて
16. 長期共済一斉推進の実績について
17. コンバイン等共済推進について
18. 貯金夏のキャンペーンについて
19. 内部監査報告(営農資材課、米穀畜産課農業倉庫)について
20. 道常例検査指摘事項に係る改善状況等の対応終了について
21. 事業推進員会議の開催について
22. 野菜集出荷施設新築工事について
23. 職員定時手当の支給について
24. その他

以上、すべての議案について審議し原案通り承認されました。

### 今月の組合員数

組 合 員 1,608名  
 正 組 合 員 ( 843名)  
 准 組 合 員 ( 765名)  
 正組合員戸数 690戸

## 農協の動き 5/18~6/26

### 5月

- 18日 地区別組合長会議・空知管内JA組合長会議 於 空知農業会館
- 28日 今後の効果的な農業農村整備事業の進め 於 役 場  
方に関する検討会
- 29日 (株)長沼振興公社取締役会・株主総会 於 役 場

### 6月

- 2日 みのり監査法人 財務諸表・計画等監査、 於 農 協  
経営者・監事とのディスカッション
- 2~5日 経営所得安定対策申請受付 於 農 協
- 2~5日 農産物出荷契約 於 農 協
- 4日 空知管内JA組合長会議 於 空知農業会館
- 4日 空知地区米麦改良協会通常総会 於 空知農業会館
- 4日 空知青果物振興協議会定期総会 於 空知農業会館
- 8日 野菜集出荷施設建築・製造請負工事一般競 於 農 協  
争入札
- 8~12日 長期共済一斉推進 於 組 合 員 宅
- 9~11日 農業用廃ビニール類回収 於 麦バラ施設構内
- 10日 無通告監査(常勤監事・内部監査室) 於 営農資材課  
米穀畜産課(農業倉庫)
- 12日 長沼町農地・水・環境保全向上対策協議会 於 長沼土地改良区  
総会
- 16~18日 第1四半期自治監査 於 農 協
- 17日 野菜集出荷施設地鎮祭 於 建設予定地
- 18日 種いも第1期防疫検査 於 種いもほ場
- 19日 営農委員会 於 農 協
- 19日 総務経済対策委員会 於 農 協
- 22日 事業推進員会議 於 農 協
- 23~24日 中央会・各連合会総会 於 空知農業会館
- 25日 南空知地方安全運転管理者事業主会栗山 於 栗 山 町  
地区支部通常総会
- 26日 (株)長沼振興公社取締役会 於 空知農業会館
- 26日 理事会 於 農 協

食と農  
ひらく未来へ  
確かな目

食農のページがもっと楽しく  
食農教育の知識がいっぱいつまっています。



購読のお申し込みはJAへ



THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS

日本農業新聞



JA だより ながめま  
2020.7月号 No.317

〒069-1393 夕張郡長沼町銀座北1丁目5番19号  
 発行/ながめま農業協同組合 営農部営農企画課  
 TEL/0123-88-2232 FAX/0123-88-4113  
 URL/http://www.ja-naganuma.or.jp